

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	鳥取県保健事業団中部支部社屋	階数	地上2階
建設地	倉吉市米田町二丁目81番2	構造	S造
用途地域	都市計画区域内 一種中高層住居	平均居住人員	0 人
地域区分		年間使用時間	0 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年6月 0.0	評価の実施日	2016年10月12日
敷地面積	3,938 m ²	作成者	(株)白兎設計事務所
建築面積	1,173 m ²	確認日	2016年10月14日
延床面積	2,080 m ²	確認者	(株)白兎設計事務所

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.0 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>★☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Q のスコア = 2.6</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.6</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.3</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 2.1</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.3</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.7</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.1</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.9</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>環境に配慮した施設づくり・安心、安全、効率の良い施設づくりに配慮した。</p>	<p>その他 特になし。</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>F☆☆☆☆、低VOC材料を使用し、化学汚染物質発生に配慮した。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>建築物移動等円滑化基準(望ましいレベル)を満たし、バリアフリー計画に配慮した。</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>周辺景観となじむ威圧感のない建築物とし、地域性を考慮した。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>CO₂を直接発生させず、空気を汚さない安心してクリーン機器を採用した。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>環境に与える影響を軽減するため、リサイクル可能な仕組みを積極的に採用している。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>進入路・場内スペース等を確保し、敷地周囲の交通(周辺道路の渋滞緩和)に配慮した。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される